

選定委員による採点

審査項目	審査基準	合計 配点
<b>1 全体的事項</b>		
事業目的の理解	事業の趣旨や目的等を十分に理解しているか。	40
類似業務の実績等	調査業務やLINE機能拡張ツールに関する業務実績は十分か。 (業務実績については、業務概要及び業務遂行時に得られた知見、課題等を簡潔に整理)	
<b>2 委託内容</b>		
(1) 防災や暮らしなどの分野における問合せ対応や情報発信の課題等の調査・分析		
ヒアリング等による現地調査	・効果的かつ具体的な調査方法が提案されているか。 ・提案者の役割が明らかとなっており、自力執行性のある提案となっているか。 ・必要に応じて調査項目の追加等への対応も可能な提案となっているか。	100
調査結果の分析	・効果的な分析手法が提案されているか。 ・調査結果を十分に反映した機能の構築が期待できる提案となっているか。	
(2) LINE機能拡張ツール「KANAMETO」を活用した情報発信機能の拡充		
各機能	以下の機能について、十分な提案がなされているか。 ・チャットボット機能 ・キーワード応答機能 ・ユーザーの所在地周辺の県有施設等を通知する機能 ・職員間の情報共有のための報告機能 ・県の防災・防犯情報メールサービスから発信される情報をLINEメッセージとして配信する機能	100
機能性・有用性	・速やかな実装・活用と安定運用が可能な機能となっているか。 ・管理者にとって、機能的で操作しやすい機能となっているか。	
(3) 運用管理手順の確立に関すること		
操作運用マニュアル整備等の支援	・保守管理対応などに関する運用面について、十分な提案がなされているか。 ・操作マニュアル等の整備及び更新が適切に行われる提案となっているか。	50
研修の実施	・予定する研修内容が妥当であるか。 ・職員の理解を深める内容であるか。	
<b>3 体制、その他事項</b>		
業務の実施体制等について	・委託業務を遂行するための体制、知識と経験を持ったスタッフは配置されているか。 ・求めている成果を実現するため、無理のない合理的なスケジュールが示されているか。	50
セキュリティ対策等	デジタル推進課、受託者及びシステム所管課など、関係者間における情報共有やヒアリング等のやりとりを、セキュリティを考慮した上で、効果的・効率的に行うためのフローとなっているか。	
今回の委託業務について特にアピールしたいことについて	業務遂行等に関する提案企業の強み等	
1 から 3 の合計		<b>190</b>

見積金額による加算点

審査項目	審査基準	配点
本業務にかかる見積金額について	加算点 = ( 1 - 見積金額 / 上限金額 ) × 10 ※小数点第3位以下切り捨て	10

【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 委員の合計点数が最低基準点である114点（満点×6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である114点（満点190点×6割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準（5段階）】

- 5：標準より非常に優れた提案
- 4：標準より優れた提案
- 3：標準的な提案
- 2：標準よりやや劣る提案
- 1：標準より劣る提案